

## 1. 原発のない社会を！子どもたちを放射能から守ろう！

### 知ろう！語ろう！つながろう！

#### 7・23ティーチインちば 150名参加で大成功！

原発なくせ！千葉アクションの7月行動、「7・23ティーチインちば」は福島から佐藤幸子さん（子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク世話人）をお招きして開催しました。佐藤さんのお話によると、福島県は例の山下長崎大学教授などをアドバイザーとして使い、なんと「100ミリシーベルト（国は20msv/年）以下なら大丈夫」と宣伝、説得し続けているため「お上が言うのだから安全」という人と「1msvに下げないと危ない」という人が対立し、家庭も職場も地域も大変なことになっているそうです。そのような中で「20msvを撤回せよ！子どもたちを疎開させよう！」と闘って来られた佐藤さんのお話は感動的でした。

第2部では3つのグループ（①福島の子どもの疎開の問題、②千葉の反原発運動、③食・医療・学校など何でも討論）に分かれてそれぞれ討論し、最後にまとめの報告。本当に充実した時間を過ごすことが出来ました。

7・23ティーチインの重要な成果は「福島の子どもを放射能から守るプロジェクト@ちば」を立ち上げたことだと思います。これは福島の子どもたちを夏休みの間、放射線量の低い所に避難させるためのプロジェクトです。具体的には、①子どもたちの受け入れ先を探し準備する。②避難のための経費を軽減する為にカンパを集めることです。

①放射線量を調べたところ、沖縄0.02msv、北海道0.04、長野0.04、南房総0.03、千葉0.04となっています。受け入れ先は南房総より西、日本海側、北海道などで、ホットスポットではないところが良いと思います。

②カンパを集めるため振込用紙を作ります。既に「県通信7月号」でお願いしましたので、ヒロシマカンパの振込用紙で送金していただいた方もいらっしゃいます。ありがとうございます。今のところ、宿泊代、家賃はカンパで賄いたいと思っています。ご協力をお願いします。

## 2. 8・6ヒロシマ大行動を成功させよう！

昨年までのヒロシマ大行動の原発反対闘争はスローガンだけだったと3・11を経た今深く反省しています。今年こそ反核・反原発・子どもたちを放射能から守ろう。そして何もしないで子どもたちを見殺しにする菅政権をタオセの8・6として成功させましょう。

- ・参加される方は事務局まで（ ）入場チケットをお渡しします。
- ・派遣カンパを！続々とカンパが寄せられています、まだの方は是非お願いします。

## 3. 「原発いらない9・11千葉総行動」に参加しよう！

3・11から半年の9・11には全国の仲間と共に、6・11を大きく上回るデモをやりたいと考えていたところ「平和への大結集・千葉」の永野勇さんから統一行動への呼びかけがあり、表記の行動を行うことになりました。百万も総行動の一翼を担い、反原発勢力を圧倒的に拡大・結集しましょう。九電・玄海原発の再稼働は阻止しました。再稼働を絶対許さない力をつけていきましょう。

## 4. 街宣署名活動にお集まりください！ （省略）

## 5. 署名数（7月17現在）

反原発署名 1590筆（+261筆） 沖縄 2910筆（+82筆） 朝鮮 159筆（+6筆） 裁判員 2123

筆 星野さん再審・釈放 1211 筆 児ポ法改悪反対 30 筆 \* 1 m s v 411 筆 (+411 筆)

①街頭署名

月日	場 所	人数	反原発	沖縄	1 m s v	ビラ・チラシ
計	9回	53	140	82	377	1,620

\* 1 m s v 福島の子どもたちを守るための緊急署名「避難・疎開の促進と法定 1 m s v の順守を」とても重要な署名と考え、インターネットからダウンロードして取り組みました。メ切は 7/5 ですが、7/31 まで延期されましたので現在も続けています。

②個人・団体から

反原発 6 人の方から 92 筆、C 教会から 19 筆、労組交流 C から 10 筆

沖縄 ひめゆり上映会で集めて送って下さいました。 朝鮮 お 1 人から 6 筆

1 m s v 5 人の方から 34 筆 それぞれありがとうございました。

## 6. 三里塚は今

7/4 千葉地裁の撤去命令が出され、天神峰現地闘争本部はいつ強制撤去されてもおかしくない情勢に入りました。反対同盟は天神峰現地闘争本部死守！の戦闘宣言を発し「強制執行という一報が入り次第、全国から三里塚現地に馳せ参じてほしい」と訴えています。反対同盟の檄に応えましょう。

8 月の予定

(省略)